

CASBEE神戸ver.3

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神戸西物流センター新築工事	階数	地上4F
建設地	神戸市西区見津が丘五丁目1番8、1	構造	S造
用途地域	法22条区域、神戸複合産業団地	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960時間/年(想定値)
建物品用途	事務所、工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2021年11月 予定	評価の実施日	2020年9月4日
敷地面積	23,863 m ²	作成者	島田育洋
建築面積	13,648 m ²	確認日	
延床面積	49,972 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 73%
③上記+②以外の: 73%
④上記+: 73%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 2
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 2
LR2 資源・マテリアル: 2
LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.0)

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.5)

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.7)

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 4.2)

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.0)

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.3)

3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 1.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 2.8	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 3.0
配慮の概要	配慮の概要	配慮の概要
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される